京都府 報道発表資料

府政記者室、京都市政記者クラブ、宗教記者クラブ　同時資料配付

令和８年 11 月 20 日

寛永行幸再現行列の取材に係る説明会を開催

～11 月 26 日、府庁旧議場で報道機関向け説明会～

■ 寛永行幸四百年祭実行委員会（事務局：京都府）では、12 月６日に「寛永行幸四百年祭」のメインイベントである再現行列を実施します。
■ 再現行列のルートや通過時間のほか、見どころ、行列参加者、撮影可能位置等、取材についての説明会を 11 月 26 日に開催しますので、ご参加をお願いします。

１　日　時

令和８年 11 月 26 日（木）午前 10 時～（１時間程度）　※受付は９時 45 分～

２　場　所

京都府庁旧本館１階　旧議場

３　内　容

（１）再現行列の概要
- ルート、箇所ごとの行列の通過時間
- 見どころ
- 報道関係者の皆様の撮影可能時間

（２）質疑応答

４　説明者

濱崎（はまさき）　加奈子（かなこ）（寛永行幸四百年祭　総合プロデューサー）
梅原（うめはら）　和久（かずひさ）（寛永行幸四百年祭実行委員会　委員長）

５　主　催

寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

【参考】

○ 寛永行幸
寛永３年（1626 年）９月に大御所・徳川秀忠と３代将軍・徳川家光の招きに応じた後水尾天皇による二条城への行幸。当時最大級のイベントであり、書物や絵巻などで記録に残され、後世に語り継がれてきた。

○ 寛永行幸四百年祭実行委員会
「寛永行幸四百年祭」の実施を通じた「寛永行幸」及び「寛永文化」の普及・啓発や二条城の新たなブランドの確立等により、京都をはじめとする日本の伝統文化の継承や担い手の育成、伝統産業の振興等をつなげ、「文化と経済の好循環」を実現し、その全国のモデルケースを創出することを目的とし、文化庁連携プラットフォーム内で組織した団体。

○ 文化庁連携プラットフォーム
文化庁京都移転の意義の実現に向けて、文化庁との連携による新たな文化政策の展開や、世界に向けた日本文化の発信等を行政、経済界、文化団体等が一体となって展開し、日本文化の国際的な価値を高めることを目的とし組織した団体。

【本報道発表に関するお問合せ】
文化庁連携プラットフォーム（京都府文化政策室内）
文化生活部副部長兼文化政策室長　梅原　TEL 075-414-4215
文化政策室　企画参事　須田　TEL 075-414-5071

